

# 令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 鳥取県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	厚生病院	3
鳥取市	市立病院	4
岩美町	国保岩美病院	5
智頭町	国保智頭病院	6
南部町	西伯病院	7
日南町	日南町国民健康保険 日南病院	8
日野病院組合	日野病院	9

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				鳥取県	
市町村・組合名					
病院名		中央病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	60,897 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	39	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	504	80.6	77.2	80.2
療養	-	-	-	-
結核	10	25.0	0.1	7.2
精神	-	-	-	-
感染症	4	50.8	44.3	-
計	518	79.3	75.5	78.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.7	12.8	12.6

設立団体の状況	
人口(人)	553,407
決算規模(千円)	390,934,664
標準財政規模(千円)	224,933,415
財政力指数	0.27259
経常収支比率(%)	82.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.4
将来負担比率(%)	125.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,852,977			
1 経常収益	19,739,159			
(1) 医業収益	16,490,545			
(うち修正医業収益)	16,203,261			
入院収益	11,714,529			
外来収益	4,095,642			
診療収入計	15,810,171			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	680,374			
(うち他会計負担金)	287,284			
(2) 医業外収益	3,248,614			
(うち国・都道府県補助金)	1,227,126			
(うち他会計補助・負担金)	917,711			
(うち長期前受金戻入)	788,634			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	113,818			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,132,702			
2 経常費用	19,098,146			
(1) 医業費用	17,999,469			
職員給与費	8,451,632	51.3	60.2	54.0
材料費	5,237,835	31.8	25.3	29.9
(うち薬品費)	2,320,400	14.1	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,817,690	17.1	11.6	13.4
減価償却費	2,145,329	13.0	9.0	8.1
経費	2,125,386	12.9	22.5	19.6
(うち委託料)	1,214,118	7.4	12.5	12.7
研究研修費	31,199			
資産減耗費	8,088			
(2) 医業外費用	1,098,677			
(うち支払利息)	151,895	0.9	1.2	1.0
(3) 特別損失	34,556			
損益	641,013			
純損益	720,275			
累積欠損金	3,206,781			
経常収支比率	103.4		105.6	105.8
医業収支比率	91.6		85.1	89.1
修正医業収支比率	90.0		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	6.1		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	7.3		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	6.1		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	97.0		93.6	97.0

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	51,027,459
1 固定資産	38,103,936
(1) 有形固定資産	34,018,507
(2) 無形固定資産	26,461
(3) 投資その他の資産	4,058,968
2 流動資産	12,923,523
(1) 現金及び預金	8,183,363
(2) 未収金及び未収収益	4,504,767
(3) 貸倒引当金( )	8,920
(4) 貯蔵品	225,026
3 繰延資産	-
負債合計	39,797,768
1 固定負債	32,521,651
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,095,212
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,398,639
(7) 一ス債務	27,800
2 流動負債	5,534,844
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,953,848
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	681,303
(6) リ一ス債務	18,065
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,754,437
(9) 前受金及び前受収益	20,351
3 繰延収益	1,741,273
(1) 長期前受金	9,317,376
(2) 長期前受金収益化累計額( )	7,576,103
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	11,229,691
1 資本金	16,630,180
2 剰余金	-5,400,489
(1) 資本金剰余金	10,756
(2) 利益剰余金	-5,411,245
負債・資本合計	51,027,459
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,582,345	1,204,995
資本勘定繰入	731,987	683,120
計	2,314,332	1,888,115

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	22.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和3年度)</b>				都道府県名 鳥取県
市町村・組合名				
病院名	厚生病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ	
病院区分	一般病院	不採算地区病院		
建物面積	23,734 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当	
診療科数	21	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪	
許可公営企業		看護配置	7:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	300床以上~400床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	300	74.8	72.1	81.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	304	73.8	71.1	80.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.7	11.7	12.9

設立団体の状況	
人口(人)	553,407
決算規模(千円)	390,934,664
標準財政規模(千円)	224,933,415
財政力指数	0.27259
経常収支比率(%)	82.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.4
将来負担比率(%)	125.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,986,384			
1 経常収益	9,971,252			
(1) 医業収益	7,282,671			
(うち修正医業収益)	7,196,257			
入院収益	4,829,476			
外来収益	2,198,411			
診療収入計	7,027,887			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	254,784			
(うち他会計負担金)	86,414			
(2) 医業外収益	2,688,581			
(うち国・都道府県補助金)	1,836,353			
(うち他会計補助・負担金)	523,670			
(うち長期前受金戻入)	220,906			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15,132			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,518,383			
2 経常費用	8,504,168			
(1) 医業費用	8,056,482			
職員給与費	4,514,300	62.0	60.2	60.7
材料費	1,798,305	24.7	25.3	24.9
(うち薬品費)	1,094,878	15.0	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	693,878	9.5	11.6	11.7
減価償却費	617,163	8.5	9.0	9.2
経費	1,112,057	15.3	22.5	21.2
(うち委託料)	720,489	9.9	12.5	11.9
研究研修費	10,911			
資産減耗費	3,746			
(2) 医業外費用	447,686			
(うち支払利息)	81,713	1.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	14,215			
損益				
経常収支比率	117.3		105.6	106.9
医業収支比率	90.4		85.1	85.8
修正医業収支比率	89.3		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	6.1		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	8.4		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	6.1		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	110.1		93.6	96.5

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	51,027,459
1 固定資産	38,103,936
(1) 有形固定資産	34,018,507
(2) 無形固定資産	26,461
(3) 投資その他の資産	4,058,968
2 流動資産	12,923,523
(1) 現金及び預金	8,183,363
(2) 未収金及び未収収益	4,504,767
(3) 貸倒引当金( )	8,920
(4) 貯蔵品	225,026
3 繰延資産	-
負債合計	39,797,768
1 固定負債	32,521,651
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,095,212
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,398,639
(7) 一時的借入金	27,800
2 流動負債	5,534,844
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,953,848
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	681,303
(6) リリース債務	18,065
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,754,437
(9) 前受金及び前受収益	20,351
3 繰延収益	1,741,273
(1) 長期前受金	9,317,376
(2) 長期前受金収益化累計額( )	7,576,103
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	11,229,691
1 資本金	16,630,180
2 剰余金	-5,400,489
(1) 資本剰余金	10,756
(2) 利益剰余金	-5,411,245
負債・資本合計	51,027,459
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,038,351	610,084
資本勘定繰入	231,537	185,446
計	1,269,888	795,530

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	22.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				鳥取県	
市町村・組合名		鳥取市			
病院名		市立病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	23,839 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨へ地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	340	71.6	72.6	73.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	340	71.6	72.6	73.8
平均在院日数(一般病床のみ)		12.7	12.9	12.6

設立団体の状況	
人口(人)	188,465
決算規模(千円)	120,402,245
標準財政規模(千円)	52,854,229
財政力指数	0.51
経常収支比率(%)	85.6
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	8.9
将来負担比率(%)	63.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,902,416			
1 経常収益	8,861,450			
(1) 医業収益	6,974,646			
(うち修正医業収益)	6,770,840			
入院収益	4,721,479			
外来収益	1,695,346			
診療収入計	6,416,825			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	557,821			
(うち他会計負担金)	203,806			
(2) 医業外収益	1,886,804			
(うち国・都道府県補助金)	1,142,783			
(うち他会計補助・負担金)	514,716			
(うち長期前受金戻入)	136,451			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	40,966			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,150,994			
2 経常費用	8,150,994			
(1) 医業費用	7,717,674			
職員給与費	4,475,745	64.2	60.2	60.7
材料費	1,580,137	22.7	25.3	24.9
(うち薬品費)	800,685	11.5	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	738,660	10.6	11.6	11.7
減価償却費	487,033	7.0	9.0	9.2
経費	1,062,561	15.2	22.5	21.2
(うち委託料)	660,091	9.5	12.5	11.9
研究研修費	108,971			
資産減耗費	3,227			
(2) 医業外費用	433,320			
(うち支払利息)	95,491	1.4	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常収支比率	108.7		105.6	106.9
医業収支比率	90.4		85.1	85.8
修正医業収支比率	87.7		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	8.1		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	10.3		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	8.1		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	99.9		93.6	96.5

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,054,702
1 固定資産	7,608,325
(1) 有形固定資産	7,525,881
(2) 無形固定資産	4,507
(3) 投資その他の資産	77,937
2 流動資産	3,446,377
(1) 現金及び預金	1,899,163
(2) 未収金及び未収収益	1,468,314
(3) 貸倒引当金( )	8,732
(4) 貯蔵品	80,420
3 繰延資産	-
負債合計	6,334,649
1 固定負債	4,286,332
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,925,189
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,358,454
(7) 一ス債務	2,689
2 流動負債	1,595,773
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	952,780
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	271,571
(6) リ一ス債務	2,495
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	331,360
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	452,544
(1) 長期前受金	1,828,524
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,375,980
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	4,720,053
1 資本金	14,368,382
2 剰余金	-9,648,329
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-9,648,329
負債・資本合計	11,054,702
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	711,425	718,522
資本勘定繰入	645,628	675,881
計	1,357,053	1,394,403

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	138.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		鳥取県	
市町村・組合名	岩美町		
病院名	国保岩美病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	11,582 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	15	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	56.7	76.8	87.0
療養	50	86.7	87.1	85.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	110	70.3	81.5	86.3
平均在院日数(一般病床のみ)		19.1	17.1	20.4

設立団体の状況		
人口(人)	10,799	
決算規模(千円)	7,745,065	
標準財政規模(千円)	4,656,875	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	83.1	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.1
	将来負担比率(%)	7.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,078,097			
1 経常収益	2,078,097			
(1) 医業収益	1,630,451			
(うち修正医業収益)	1,587,385			
入院収益	689,233			
外来収益	768,511			
診療収入計	1,457,744			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	172,707			
(うち他会計負担金)	43,066			
(2) 医業外収益	447,646			
(うち国・都道府県補助金)	161,054			
(うち他会計補助・負担金)	249,536			
(うち長期前受金戻入)	28,296			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,054,627			
2 経常費用	2,051,027			
(1) 医業費用	1,933,922			
職員給与費	1,050,967	64.5	60.2	66.7
材料費	352,306	21.6	25.3	17.8
(うち薬品費)	265,067	16.3	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	84,474	5.2	11.6	9.2
減価償却費	161,723	9.9	9.0	10.4
経費	360,805	22.1	22.5	28.7
(うち委託料)	209,430	12.8	12.5	13.3
研究研修費	1,336			
資産減耗費	6,785			
(2) 医業外費用	117,105			
(うち支払利息)	49,667	3.0	1.2	1.3
(3) 特別損失	3,600			
損益	27,070			
純損益	23,470			
累積欠損金	1,050,724			
経常収支比率	101.3		105.6	105.7
医業収支比率	84.3		85.1	80.6
修正医業収支比率	82.1		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	14.1		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	17.9		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	14.1		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	87.1		93.6	90.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,739,420
1 固定資産	3,331,428
(1) 有形固定資産	3,306,478
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	24,950
2 流動資産	1,407,992
(1) 現金及び預金	1,130,268
(2) 未収金及び未収収益	250,422
(3) 貸倒引当金( )	292
(4) 貯蔵品	27,594
3 繰延資産	-
負債合計	2,909,960
1 固定負債	2,309,737
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,309,737
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	438,610
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	219,604
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	67,760
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	134,219
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	161,613
(1) 長期前受金	423,913
(2) 長期前受金収益化累計額( )	262,300
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,829,460
1 資本金	2,880,184
2 剰余金	-1,050,724
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,050,724
負債・資本合計	4,739,420
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	267,850	292,602
資本勘定繰入	121,162	129,162
計	389,012	421,764

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	64.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)			都道府県名
			鳥取県
市町村・組合名	智頭町		
病院名	国保智頭病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	12,639 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	13	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	52	78.2	84.2	84.3
療養	47	84.3	94.1	94.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	81.1	88.9	89.0
平均在院日数(一般病床のみ)		17.4	19.2	18.5

設立団体の状況		
人口(人)	6,427	
決算規模(千円)	7,200,509	
標準財政規模(千円)	4,078,590	
財政力指数	0.20	
経常収支比率(%)	91.3	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.3
	将来負担比率(%)	74.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,821,378			
1 経常収益	1,813,269			
(1) 医業収益	1,389,494			
(うち修正医業収益)	1,371,497			
入院収益	890,943			
外来収益	350,499			
診療収入計	1,241,442			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	148,052			
(うち他会計負担金)	17,997			
(2) 医業外収益	423,775			
(うち国・都道府県補助金)	80,985			
(うち他会計補助・負担金)	298,191			
(うち長期前受金戻入)	24,592			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	8,109			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,829,220			
2 経常費用	1,826,736			
(1) 医業費用	1,729,043			
職員給与費	1,027,962	74.0	60.2	76.8
材料費	176,492	12.7	25.3	14.4
(うち薬品費)	47,348	3.4	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	95,466	6.9	11.6	6.0
減価償却費	146,804	10.6	9.0	11.4
経費	375,690	27.0	22.5	31.5
(うち委託料)	131,518	9.5	12.5	14.5
研究研修費	1,348			
資産減耗費	747			
(2) 医業外費用	97,693			
(うち支払利息)	50,566	3.6	1.2	1.4
(3) 特別損失	2,484			
損益	経常損益	-13,467		
	純損益	-7,842		
累積欠損金	2,988,218			
経常収支比率	99.3		105.6	103.4
医業収支比率	80.4		85.1	74.3
修正医業収支比率	79.3		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	17.4		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	22.8		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	17.4		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	82.0		93.6	79.7

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,620,805
1 固定資産	3,868,010
(1) 有形固定資産	3,861,405
(2) 無形固定資産	1,305
(3) 投資その他の資産	5,300
2 流動資産	752,795
(1) 現金及び預金	527,154
(2) 未収金及び未収収益	224,491
(3) 貸倒引当金( )	1,100
(4) 貯蔵品	1,284
3 繰延資産	-
負債合計	3,588,189
1 固定負債	2,664,063
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,467,266
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	196,797
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	415,489
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	266,500
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	61,394
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	80,567
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	508,637
(1) 長期前受金	666,652
(2) 長期前受金収益化累計額( )	158,015
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,032,616
1 資本金	3,987,764
2 剰余金	-2,955,148
(1) 資本金剰余金	33,070
(2) 利益剰余金	-2,988,218
負債・資本合計	4,620,805
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	316,188	316,188
資本勘定繰入	156,104	156,104
計	472,292	472,292

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	215.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		鳥取県	
市町村・組合名	南部町		
病院名	西伯病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド訓
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	
建物面積	15,798 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	11	指定病院の状況	救へ輪
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	49	72.0	81.6	87.0
療養	50	83.2	77.3	86.3
結核	-	-	-	-
精神	99	80.1	79.6	80.3
感染症	-	-	-	-
計	198	78.9	79.5	83.5
平均在院日数(一般病床のみ)		17.5	16.8	22.6

設立団体の状況	
人口(人)	10,323
決算規模(千円)	8,278,156
標準財政規模(千円)	4,670,540
財政力指数	0.26
経常収支比率(%)	86.8
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	10.1
将来負担比率(%)	11.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,412,554			
1 経常収益	2,412,504			
(1) 医業収益	1,761,429			
(うち修正医業収益)	1,719,239			
入院収益	1,163,937			
外来収益	432,309			
診療収入計	1,596,246			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	165,183			
(うち他会計負担金)	42,190			
(2) 医業外収益	651,075			
(うち国・都道府県補助金)	107,448			
(うち他会計補助・負担金)	463,628			
(うち長期前受金戻入)	52,883			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	50			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,355,558			
2 経常費用	2,355,558			
(1) 医業費用	2,215,157			
職員給与費	1,411,736	80.1	60.2	106.2
材料費	172,939	9.8	25.3	8.8
(うち薬品費)	86,372	4.9	13.3	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	80,979	4.6	11.6	1.4
減価償却費	129,467	7.4	9.0	14.3
経費	485,659	27.6	22.5	34.9
(うち委託料)	300,349	17.1	12.5	19.5
研究研修費	3,185			
資産減耗費	12,171			
(2) 医業外費用	140,401			
(うち支払利息)	53,900	3.1	1.2	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常	56,946			
純	56,996			
累積欠損金	1,033,892			
経常収支比率	102.4		105.6	102.7
医業収支比率	79.5		85.1	60.7
修正医業収支比率	77.6		82.2	58.3
他会計繰入金対経常収益比率	21.0		11.3	31.2
他会計繰入金対医業収益比率	28.7		14.9	55.2
他会計繰入金対総収益比率	21.0		11.2	31.1
実質収益対経常費用比率	80.9		93.6	70.6

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,027,527
1 固定資産	3,212,464
(1) 有形固定資産	3,207,514
(2) 無形固定資産	130
(3) 投資その他の資産	4,820
2 流動資産	815,063
(1) 現金及び預金	444,992
(2) 未収金及び未収収益	356,929
(3) 貸倒引当金( )	3,046
(4) 貯蔵品	16,188
3 繰延資産	-
負債合計	3,774,351
1 固定負債	2,594,769
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,559,637
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	35,132
2 流動負債	837,673
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	206,756
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	96,674
(6) リ一ス債務	5,775
(7) 一時借入金	150,000
(8) 未払金及び未払費用	371,062
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	341,909
(1) 長期前受金	865,312
(2) 長期前受金収益化累計額( )	523,403
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	253,176
1 資本金	940,012
2 剰余金	-686,836
(1) 資本金剰余金	327,640
(2) 利益剰余金	-1,014,476
負債・資本合計	4,027,527
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	477,196	505,818
資本勘定繰入	79,178	91,223
計	556,374	597,041

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	58.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)			都道府県名
			鳥取県
市町村・組合名	日南町		
病院名	日南町国民健康保険 日南病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,645 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	8	指定病院の状況	救 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	59	59.3	58.1	59.2
療養	40	77.3	78.0	78.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	66.6	66.1	66.9
平均在院日数(一般病床のみ)		23.8	21.5	16.0

設立団体の状況		
人口(人)	4,196	
決算規模(千円)	7,524,667	
標準財政規模(千円)	3,690,167	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	89.8	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.8
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,223,740			
1 経常収益	1,223,740			
(1) 医業収益	844,429			
(うち修正医業収益)	777,152			
入院収益	498,425			
外来収益	194,151			
診療収入計	692,576			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	151,853			
(うち他会計負担金)	67,277			
(2) 医業外収益	379,311			
(うち国・都道府県補助金)	62,958			
(うち他会計補助・負担金)	284,574			
(うち長期前受金戻入)	17,468			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,187,135			
2 経常費用	1,187,135			
(1) 医業費用	1,152,290			
職員給与費	674,828	79.9	60.2	76.8
材料費	73,665	8.7	25.3	14.4
(うち薬品費)	24,823	2.9	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	48,842	5.8	11.6	6.0
減価償却費	100,958	12.0	9.0	11.4
経費	298,994	35.4	22.5	31.5
(うち委託料)	105,141	12.5	12.5	14.5
研究研修費	2,793			
資産減耗費	1,052			
(2) 医業外費用	34,845			
(うち支払利息)	4,754	0.6	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益	36,605			
純損益	36,605			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.1		105.6	103.4
医業収支比率	73.3		85.1	74.3
修正医業収支比率	67.4		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	28.8		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	41.7		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	28.8		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	73.4		93.6	79.7

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,758,523
1 固定資産	1,105,058
(1) 有形固定資産	946,341
(2) 無形固定資産	652
(3) 投資その他の資産	158,065
2 流動資産	1,653,465
(1) 現金及び預金	1,467,382
(2) 未収金及び未収収益	183,346
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	2,737
3 繰延資産	-
負債合計	905,385
1 固定負債	596,350
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	571,893
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	24,457
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	149,322
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,831
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	46,910
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	25,081
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	159,713
(1) 長期前受金	330,654
(2) 長期前受金収益化累計額( )	170,941
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,853,138
1 資本金	843,075
2 剰余金	1,010,063
(1) 資本金剰余金	25,443
(2) 利益剰余金	984,620
負債・資本合計	2,758,523
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	351,851	351,851
資本勘定繰入	31,754	15,246
計	383,605	367,097

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				鳥取県	
市町村・組合名	日野病院組合				
病院名	日野病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	8,247 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	21	指定病院の状況	救へ輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	99	84.1	82.5	82.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	84.1	82.5	82.4
平均在院日数(一般病床のみ)		31.5	31.4	28.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,045,720			
1 経常収益	2,045,720			
(1) 医業収益	1,577,345			
(うち修正医業収益)	1,482,248			
入院収益	952,477			
外来収益	458,353			
診療収入計	1,410,830			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	166,515			
(うち他会計負担金)	95,097			
(2) 医業外収益	468,375			
(うち国・都道府県補助金)	52,011			
(うち他会計補助・負担金)	318,913			
(うち長期前受金戻入)	63,947			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,895,254			
2 経常費用	1,895,254			
(1) 医業費用	1,815,106			
職員給与費	962,056	61.0	60.2	76.8
材料費	268,014	17.0	25.3	14.4
(うち薬品費)	138,816	8.8	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	128,936	8.2	11.6	6.0
減価償却費	168,264	10.7	9.0	11.4
経費	411,624	26.1	22.5	31.5
(うち委託料)	312,040	19.8	12.5	14.5
研究研修費	3,103			
資産減耗費	2,045			
(2) 医業外費用	80,148			
(うち支払利息)	18,363	1.2	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	150,466			
純損益	150,466			
累積欠損金	-			
経常収支比率	107.9		105.6	103.4
医業収支比率	86.9		85.1	74.3
修正医業収支比率	81.7		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	20.2		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	26.2		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	20.2		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	86.1		93.6	79.7

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,606,166
1 固定資産	2,141,373
(1) 有形固定資産	2,141,373
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,464,793
(1) 現金及び預金	1,130,080
(2) 未収金及び未収収益	302,962
(3) 貸倒引当金( )	521
(4) 貯蔵品	13,250
3 繰延資産	-
負債合計	2,358,225
1 固定負債	1,291,064
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	933,429
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	357,635
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	441,042
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	181,433
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	63,888
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	184,398
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	626,119
(1) 長期前受金	1,120,970
(2) 長期前受金収益化累計額( )	494,851
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,247,941
1 資本金	454,219
2 剰余金	793,722
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	793,722
負債・資本合計	3,606,166
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	543,067	414,010
資本勘定繰入	99,057	-
計	642,124	414,010

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。